

奨励賞



西口 賢

設計担当者

西口 賢

愛知建築士会、西口賢建築設計事務所



岩間昭憲

岩間昭憲

愛知建築士会、岩間建築設計事務所

戸建住宅(専用) | 愛知県岡崎市

光洞の家

構造 | 鉄筋コンクリート造

階数 | 地上2階

敷地面積 | 147.47㎡

建築面積 | 68.79㎡

延べ面積 | 120.05㎡

竣工 | 平成28年7月19日



1



2



3



4

- 1 LDK
- 2 中庭
- 3 北庭
- 4 外観

選評

交通量の多い幹線道路に面して建つ住宅である。

敷地形状が不整形な五角形を持っており、その線をなぞるようにしてプランが成立している。周辺の環境の悪化(振動と騒音)からコンクリート造が選択されている。コンクリートの外郭が一筆で閉じ、2つの中庭を囲むようにして住まいの中心となるリビングが2階に用意されている。公と私が行き交えるプランは生活に心地よい緊張感を与えている。また、囲われた庭が内と外をつなぎ、内部に気配を引き込む役割を果たしている。

1階は南西の角からアプローチする。開口部のない洞窟のなかに引き込まれるような意図された壁が折れ曲がり、室内に射し込む光が人を導いている。光と闇のバランスの掛け合いがこの建築のすべてである。

2階への階段は2つの中庭から射し込む光で外と内を意識させられる。作り込まれたダイニングテーブルとリビングの長椅子の配置がずらされて用意され、低く抑えられたスケール感が居心地のよさを作り出している。

コンクリート打放しの表情は型枠にある、という考えから針葉樹合板をランダムに張り、型枠を積層したことによって表情あるコンクリートを生み出すことに成功している。また、時を経たような質感を出すために、施工とともに薄墨を塗るなどして荒々しい外観を作り込んでいる。

施主、設計、施工が一体となった家づくりが良質な住宅を生み出す源となっている。うれしい秀作である。(竹原義二)